

窒素・りん処理のトラブル原因と対策



5日間

対象者	処理場の水質管理を担当する職員
目 標	窒素・りんの処理実績から効率的な窒素・りん処理の管理とトラブル対応ができる。
会 場	戸田研修センター
研修開始日	3月1日（月） 12:50開始予定
研修修了日	3月5日（金） 14:00修了予定
受講料（税込）	142,300円
募集開始日／終了日	10月1日（木）／10月23日（金）

標準カリキュラム

研修日	曜日	教 科 名	講義時間	内 容
1日目	月	開講式、教科内容の説明	0.5	開講式及びオリエンテーション、教科内容の説明
		水処理管理指標と生物	3.5	水処理管理指標（SRT、汚泥返送比）を生物の性質を通して理解する
2日目	火	生物による水処理管理の理論	3.5	生物、細胞の性質から処理管理（例えば初沈バイパス）を理解する
		実習準備	3.5	実習に向けての装置組み立て、分析装置取り扱い練習等
3日目	水	窒素、りん処理実験	7.0	様々な条件の下での窒素、りん同時処理を行う
4日目	木	実験考察と生物代謝	7.0	実験結果を生物学的に考察し、効率的な窒素、りん処理法を理解する
5日目	金	再考窒素、りんの処理	3.5	まとめとして窒素、りんの処理方法の再構築を行う
		修了式	0.5	

- 上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- 本講義は窒素除去、りん除去の理解を前提とし講義を行います。
- 窒素・りんの処理実績から効率的な窒素・りん処理管理とトラブル対策について解説します。
- さまざまな実験とその結果を理論的に考察することで、生物が示す状態を探求します。
- 生物が示す状態から、窒素、りんの効率的な処理プロセスを構築します。